

令和元年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立城東中学校

作成日

令和2年3月13日

1 教育目標

人権尊重の精神を基盤とし、「自分を大切にし、他人を大切にする人間」の育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	学校教育の充実
指標	適切である	適切である	適切である	適切である
重点する意見	適切である	適切である	適切である	適切である
取組状況に対する意見	<p>○数学や英語で実施されている少人数指導は、とても効果があがっている。</p> <p>○グループ学習が取り入れられているが、どのような成果や課題があるのか？</p> <p>○どの学年も落ち着いて学習できているか？</p>	<p>○友人関係など、子供が健やかに成長できる環境がとても大切である。</p> <p>○いじめや不登校の状況、それらに対する取組はどうか？</p> <p>○これからも、人として大切な様々なことを教えてやってほしい。</p>	<p>○体育大会やダンス発表など、生徒が意欲的に活動する機会が工夫されている。</p> <p>○保健だよりとともに、健康や安全についての様々な指導がされている。</p>	<p>○学校の施設・設備が老朽化している。今年度、特別教室ACやフェンス設置の工事は完了したが、トイレ改修工事ができていない。早急にも実施してもらいたい。</p> <p>○学校教育について、保護者の理解と協力が得られているのではないかな。</p>
取組の適切さの検証結果	<p>○生徒、保護者とも、アンケート結果は概ね良好である。</p> <p>○しっかり学んでほしい、学力をつけてやってほしいという保護者の期待が、アンケート結果に表れている。</p>	<p>○学校が楽しいと感じている生徒、子どもが充実した学校生活を送っていると感じている保護者の割合が、今年度も高い。</p> <p>○進んで挨拶ができる生徒が育っている。</p>	<p>○休憩時間にボールを借りて男女仲良く遊んでいると、子供から聞く。このように、運動する機会が工夫されるのは良い。</p>	<p>○学校施設設備の充実を願う保護者の割合がとても高い。</p> <p>○中学生の年代にしては、家庭で学校の様子を話している子供が結構いるのでは。</p>
改善方法に向けての意見	<p>○教員がより良い授業づくりに力を入れられるように、条件整備が進むことを望む。</p> <p>○家庭学習の定着が図られるよう、一層効果的に指導してもらえるとありがたい。</p>	<p>○充実した活動が実施できるよう、外部人材の活用を進めていくとよい。</p> <p>○支援員の配置等により、不登校への取組や特別支援教育が、さらに充実するとよい。</p>	<p>○今後も、生徒が進んで運動する工夫を続けていってほしい。</p> <p>○指導員や外部コーチの配置等により、部活動が維持継続できるとよい。</p>	<p>○生徒が地域や地元小学校に貢献できるような機会を工夫してもよいのではないかな。</p> <p>○落ち着いた学習環境が維持されることを望む。</p>

3 その他のご意見

- 学級数減少に伴い教員数が減っている。充実した教育が実施できるよう、加配教員や各種スタッフの配置を教育委員会に求める。
- 国の将来は子どもの教育にかかっている。教育を充実させるために、行政はもっとお金を使うべきである。
- 教員が熱意とやりがいを持ち、元気に子どもたちと向き合えるような環境整備を望む。